

臨床研究「切除不能局所進行非小細胞肺癌に対する化学療法同時併用高線量陽子線治療の後ろ向き観察研究」について

筑波大学附属病院放射線腫瘍科では、標題の臨床研究を実施しております。
本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

切除不能 II・III 期の非小細胞肺癌に対する化学療法併用した高線量陽子線治療の安全性・有効性（治療効果）を評価します。

② 研究対象者

2008 年から 2017 年までに、当院で化学療法と 74Gy の陽子線治療を施行した II・III 期非小細胞肺癌の患者さん。

③ 研究期間

倫理審査委員会承認後～2022 年 3 月 31 日まで

④ 研究の方法

治療開始時の肺癌の状況、治療内容と治療後の経過を遡及的に（さかのぼって）調査し、解析します。

⑤ 試料・情報の項目

過去の検査データ、診療記録から調査を行います。

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院放射線腫瘍科 教授 櫻井英幸

⑦ 研究機関名および研究責任者名

筑波大学附属病院・陽子線治療センター 櫻井英幸

⑧ 本研究へ参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：放射線腫瘍科 中村雅俊

電話・FAX：029-853-7100 (tel) 029-853-7102 (fax)

対応可能時間：月曜日～木曜日（祝日を除く） 9:00-17:00